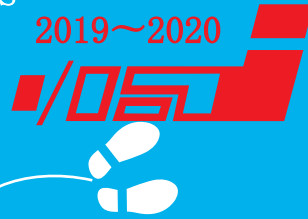




THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
JAPAN EAST REGION  
東日本区理事通信



2019.8.1 発行  
第2号

勇氣ある変革、愛ある行動!

Innovation with courage, action with heart!

みんなで力を合わせて、1・2・3

Hop, Step and Jump with all Y'smen

強調月間

CS

理事  
メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)

7月19～21日に行われました第28回アジア太平洋地域大会が、大盛況の中、無事終了しましたことを報告させていただきます。

参加者は別記(4ページ)のとおりですが、仙台国際センターを中心に、「Action! 前に進む」をテーマに、①東日本大震災後の「復興」を確認する ②今後の「防災」について学ぶ ③ワイズで最も大事な「交流」をする、の3つのキーワードにして、参加者全員で意識が高まった大会になりました。

天気も心配されていましたが、冷涼な仙台でしたし、またエクスカッションの二日目は、好天の中、バスプログラムが出来、素晴らしい思い出も出来ました。

2年前立ち上げたHCC(Host Convention Committee)も東西日本区の主要なメンバーが集められ、多少スピードが遅く心配もされましたが、大会開催に上手く乗り、そのチームワーク中で乗り切ることが出来ました。

各HCC委員をもとより、当日活躍したマーシャルそして登録等のボランティア頂いた参加者の頑張り、後世に伝えられると思います。特に、仙台YMCAの献身的な働きを頂き、大会運営の核となって頂いたことに感謝申し上げます。

たくさんの参加者の皆様に、杜の都仙台にお集まりいただき、大変ありがとうございました。たくさんの献金を頂きましたこともうれしい限りです。また、事情があって参加されなかった方にも、精神的なお支えを頂きましたことを感謝申し上げます。そして、この大会は、貴重な財源であるJEFの基金を使わせていただきました。

HCC実行委員長として、皆様に感謝申し上げますと共に、今後この経験を活かして、日本のワイズダム運動が活性化されます様期待します。今後は、東日本区理事としての役目に専念できます。

本当にありがとうございました。

強調  
月間

地域奉仕・YMCAサービス事業主任  
片山 啓 (茨城)

CS事業につきまして

◆CS活動とは:CSはCommunity Serviceの略称で、ワイズメンズクラブによる地域社会奉仕事業を言います。東日本区では、CS献金やお年玉年賀切手シートの提供によりCS資金を集め、ASF資金とともに、国内各地の地域サービス事業や、YMCA同盟の進めている各種プログラムの支援に用いられています。また、災害被災地支援の国際募金にYMCA同盟を通じて協力しています。

また、東日本区CS資金とは別に、各部でも定額のCS資金を各クラブから集め、部内のCS事業の支援に用いています。(「クラブ運営マニュアル2015」より抜粋)。

◆今年度のCS活動について:特に今年度は前号でもお伝えさせて頂いたように、主任主題を「みつかるCS。つながるYMCA。よくなっていくワイズ。」とし、CS活動の充実とYMCAとの連携の推進、さらにこれ

らサービスのデータベース化を行う予定です。YMCAとの協働に向けた検討と共に、データベースのフォーマットを近く配布致しますのでご協力を、よろしくお願い致します。

◆一般公開講演会のチラシの活用:先日の「第28回アジア太平洋地域大会」(仙台国際センター)が、一般参加者や欧米からの登録者も含め800名以上の方々の参加により実施されました。特に、仙台YMCAの皆さまには、献身的なご協力を頂き感謝でした。本大会の一般公開講演会のPRチラシを大会ウェブサイト保存しております。

(<https://ys-asia2019.ne.jp/jp/index.html>)

本チラシには、同講演会が地域の皆さまにも開かれたものであることや、本大会が県や市及び外務省の後援を得ていること、さらにワイズの紹介なども整理をされています。このため、ワイズやワイズのCS活動を知らない方々に、私たちの活動を紹介するための有効なツールとして、CS活動を始めEMC活動などにも、ご活用をして頂けると思います。ご確認をして頂ければ幸いです。



## アジア太平洋地域大会 成功裡に終わる

第28回アジア太平洋地域大会が7月19日(金)～21日(日)に700名を超える参加者のもと、仙台国際センターにて開催されました。

初日は仙台南高等学校音楽部合唱団による合唱でスタートし、バナー入場に伴い開会式が始まりました。田中博之アジア太平洋地域会長による開会宣言、点鐘、挨拶、そして山田敏明大会実行委員長の歓迎挨拶などの後、国際会長就任式が行われました。

「復興と防災の未来」と題した公開講演会では、村井嘉浩宮城県知事より「東日本大震災からの復興と防災への取り組み」について講演がありました。未曾有の大被害をもたらした2011年の大震災の様子から、その後の復興の様子と防災の取り組みについてわかりやすく講演いただきました。引き続き、国崎信江危機管理教育研究所代表より、「あなたの子どもの災害から守る方法」の講演がありました。家具止めの話題をはじめ、団子虫のように身を丸める、子どもを抱きかかえて守ることなどが紹介され、如何に生き延びるかを実践的に紹介していただきました。ワイズ・YMCAアワーでは、村井伸夫仙台YMCA総主事、光永尚生日本YMCA同盟主事より「各地での災害支援レポート」が報告されました。

19時からはIPAPナイト。仙台で活動する、さとう宗幸氏によるコンサートで開演し、「青葉城恋唄」や東日本大震災復興応援ソング「花は咲く」や「あ・り・が・と・う・の・歌」で大いに盛り上がりました。おいしい食事と

すずめ踊りを楽しみつつ、テーブルの至る所でIBC、DBCをはじめとする交流風景がみられました。

2日目はエクスカージョン。国際センター駅に集合して、仙台市内、南三陸、松島、福島原子力などの各コースに分かれてバスが出発しました。各コースを回られた参加者の乗ったバスが、夕刻17時頃に会場の仙台国際センターに戻ってきました。

19時よりAPナイトが開催され、田中地域会長の歓迎のあいさつを皮切りに、西日本区理事、韓国地域会長、東南アジア区理事の挨拶、次期アジア太平洋地域会長の乾杯発声がモッシージャズオーケストラの演奏を交えながら賑やかに進行了。美味しいディナーとお酒を楽しみながらユースやアジア7区のパフォーマンスを満喫しあつという間に2時間のAPナイトは終了しました。



最終日は日曜礼拝を終えた後、国際協会、アジア太平洋地域、アジアのユース代表の報告がなされ、クロージングセレモニーの後、大会は閉会しました。大会実行委員長を務められた山田敏明理事の満面の笑みの挨拶が今大会の成功を物語っていました。

(区副会計・相川達男、酒向裕司)



### AYC 報告

ユース事業主任

渡辺 大輔 (東京武蔵野多摩)

第28回アジア太平洋地域大会に合わせて、7月17日より4泊5日でAYC(Asia Pacific Area Youth Convocation)が開催され、25名(内ファシリテーター6名)が参加しました。台湾区から9名、西日本区から5名、東日本区からは、札幌、十勝、宇都宮、川越、東京サンライズクラブから推薦の7名のユースが参加しました。

会場は、東日本大震災により津波被害を受けた旧野蒜小学校跡地を利用したKIBOTCHA(キボッチャ)で、行われました。

参加者の大多数が、電車が遅延した影響で開始が30分遅れるトラブルがありました。その他大きなトラブルもなく無事終わることができました。2日目の昼食時にはICMのメンバーがAYCの視察に来られ、昼食のBBQをユースと一緒に食べる機会がありました。

AYR(Area Youth Representative)は、AYCに不参加でしたがサポートに徹してくれた台湾区のYvonne Hongさんに決まりました。その他、アクションプランなどについては、後日AYC報告書が作成されますので、そちらを合わせてご覧ください。

今回のAYCはプログラムの周知や、グループ内の連絡はFacebookやLINE、と言ったスマートフォンアプリを使って進められ、特にクイズアプリのkahootは大変面白く、今の時代を感じられるファシリテーターの運営でした。





## 第1回東日本区役員会報告

東日本区書記 山下 真 (+勝)

今年度の第1回役員会が7月6日、日本YMCA同盟JRM会議室において開催されました。議決権者16名中15名、委員長、専任委員、オブザーバーを含め34名の出席でした。審議された以下の議案は、すべて全員の賛成で承認されました。

### ▼第1号議案

「2018-2019年度第4回東日本区役員会議事録承認の件」

### ▼第2号議案

「2018-2019年度東日本区年次代議員会議事録承認の件」

### ▼第3号議案

「2019-2020年度東日本区主催会合での礼拝献金贈呈先の件」→東日本大震災支援募金および熊本YMCA支援募金へ

### ▼第4号議案

「2018-2019年度会計決算報告および会計監査報告承認の件」

### ▼第5号議案

「特別委員会 Change!2022推進委員会の設置について」

### ▼第6号議案

「第23回東日本区大会登録費の件」→18,000円、ユース10,000円

議案審議後の協議では、新クラブ設立、会員増強についての情報交換と今後の取組みについて、活発な意見交換がなされました。



## ACM (アジア太平洋地域議会) 報告

東日本区理事 山田敏明

7月18日(金)、仙台YMCA4階会議室に於いて、アジア太平洋地域議会が開催されました。

田中博之地域会長以下、利根川恵子書記、石丸隆章会計、7区の理事、地域事業主任など約30名の出席で、活発な議論が行われました。

会議では各区の目標や、各事業の達成進度などが報告されました。この中で、第29回アジア太平洋地域大会は、2021年8月13～15日、台湾の南部(高雄または台南が最有力候補)で開催されることが台湾地区から提案されましたが、日本のお盆の時期にあたり、航空運賃が高いことや日本のワイズの参加が少なくなることなどが懸念され、時期について検討することで承認されました。



## 半年報がまとまりました

会員増強事業主任 札埜 慶一 (熱海)

7月1日現在の東日本区会員数がまとまりました。残念ながら下表のような厳しい結果となりました。各部が軒並み減少の中で東新部は前期、町田スマイリングクラブが誕生したのが奏功しプラス9となりました。また、次ページのように7月は13人の入会者がありました。スタートした「Change!2022」推進運動が有効であることを示唆しています。

理事通信と並行して、「Change!2022ニュース」が7月15日に発行されました。今後も毎月15日に発行されます。新クラブ設立、会員増強のヒントにもなりますので、活用して下さい。

	2018 7/1	2019 1/1	2019 7/1	直近 増減
北海道部	48	48	46	▲ 2
北東部	138	143	138	▲ 5
関東東部	132	129	126	▲ 3
東新部	82	83	92	9
あずさ部	175	175	171	▲ 4
湘南・沖縄部	102	105	103	▲ 2
富士山部	183	183	173	▲ 10
東日本区計	860	866	849	▲ 17



## 北東部部大会

～アジア太平洋地域大会お疲れさま!

アジア太平洋地域大会の興奮も醒めやらぬ7月21日、12時30分から大会会場であった仙台国際センター3階・白檀の間で北東部部大会が開催され63名のワイズメンが集まりました。

それぞれが大会の成功を支えた北東部の献身を北東部の内外から讃え、それを癒やすように美味しいオードブルを肴に和やかに会は進みました。

最後に、まだまだ続くであろう震災支援の奉仕と情報発信、会員増強に向けた誓いもあらたに、東日本区会員増強プログラム「Change!2022」の命名者でもある、石巻広域クラブの清水弘一ワイズの発声で部大会はお開きとなりました。

アジア太平洋地域大会での学びと交わりが、鈴木伊知郎部長の下、北東部のますますの飛躍に繋がることをご期待したいと思います。

(区書記・山下真、仙台クラブ会長・中川典幸)



## YMCA たより

日本YMCA同盟東日本区担当主事  
光永 尚生(三島)

仙台でのアジア地域大会は、皆様にはたいへんお疲れさまでした。YMCAからの参加者も多く、それぞれの役割を担っており、協働の場を共有できたことにまずは、感謝とお礼を申し上げます。

8月は、1年で最も、全国のYMCAが躍動する時期かと思えます。キャンプはもちろんですが、それぞれの部署で特別プログラム、国内外の移動など、ドラステックな変化が起きます。

今度は、アジア・太平洋YMCA大会とユースカンファレンスが開催予定です。2019年度は怒涛の連続日程となっていますが、皆様には、各YMCAからの部分的なご参加も含めて、興味と関心をお持ちいただければ幸いです。

現在、380名程度の参加のうち、海外から200名超が、9月3日から御殿場のYMCA東山荘に集います。皆様にはくれぐれもご自愛ください。



## ワイズカレンダー

〈東日本区の行事を中心に〉

### 《8月》

- ・9日(金) Change!2022推進委員会
- ・15日(木) 前期区費納期(クラブ→区)
- ・20日(火) 臨時代議員会郵便投票締め切り
- ・30日(金) 常任役員会(帯広)

### 《9月》

- ・5日(木) ワイズ基金運営委員会
- ・6日(金)～8日(日) ユースボランティア・リーダーズフォーラム(東京Y山中湖センター)
- ・29日(日) 下田クラブ40周年(下田東急ホテル)

### 《これからの部大会》

- ・8月31日(土) 北海道部(札幌・ホテルポールスター)
- ・9月29日(日) 富士山部(下田東急ホテル)
- ・10月5日(土) 関東東部(東京Y東陽町センター)
- ・10月12日(土) 東新部(東京・ライオン銀座七丁目)
- ・10月19日(土) あずさ部(松本・深志斎館)
- ・2020年2月22日(土) 湘南・沖縄部  
(那覇・沖縄サンプラザホテル)



### ✓区費納入のお願い

区費の送金は、東日本区からの請求書に従い、所定の「払込取扱票」を必ず使用して、期限内(8月15日)にお願い致します。「払込取扱票」には、払込人の氏名、クラブ名もご記入下さい。通信欄には、必ず払込金の明細をご記入下さい。

### ✓臨時代議員会(郵便投票)のお願い

8月1日に各クラブ会長、部長宛に臨時代議員会の案内をお送りしました。内容を精査し、8月20日までに郵便にて返信して下さい。

### ✓区報1号の訂正

すでに今年度の東日本区区報1号をお送りしましたが、数カ所誤植がありました。  
・9ページ:北東部・鈴木部長の欄、最後の行が欠落→「軽にご参加下さい。」を追加  
12ページと17ページ:富士山部部大会および下田クラブ40周年は9月29日に変更  
・17ページ:西日本区大会は6月13-14日(大津)に変更  
なお、東日本区ウェブサイトには訂正したものがUPされています。

## 感謝! -7月の献金者

- ◆JEFへ 鈴木 茂(横浜つづき)
- ◆東日本大震災支援募金へ 第1回区役員会
- ◆熊本YMCA支援募金へ 第1回区役員会

## 歓迎! -7月の入会者

- ★野々垣和宏・山本俊一(甲府21)
  - ★並木 真(東京八王子)
  - ★土屋健治(下田)
  - ★松本ふさ(東京サンライズ)
  - ★福石堅太郎(沖縄)
  - ★福田淑子(三島)
  - ★秋田敬・小野絢子・勝又英博・矢地信行(御殿場)
  - ★奥平直子・後藤雄一(熱海)
- (敬称略・入会日順)

## アジア太平洋地域大会のデータ

	東日本区	西日本区	海外	合計
大会登録者	273	269	168	710
AYC登録者	10	5	13	28
合計	283	274	181	738

来賓3名、公開講演一般参加70名、仙台YMCAスタッフ10名、同学生43名、エクスカッション協力者、アトラクション出演者は含まれていません。

### 《献金》

- ▼NDERF(アジア太平洋地域・自然災害緊急支援基金)/チャリティーゴルフ大会席上献金=66,909円
- ▼RBM(ロール・バック・マラリア)献金(京都パレスクラブ川上さん主導)=64,896円
- ▼東日本大震災みやぎこども育英募金=1,050,664円